

見積^{エース}A Ver.9

1.電卓機能が新しく追加されました！

明細入力中に「F9」キーまたは電卓アイコンを使うと、電卓機能が使えます。

【電卓機能のポイント】

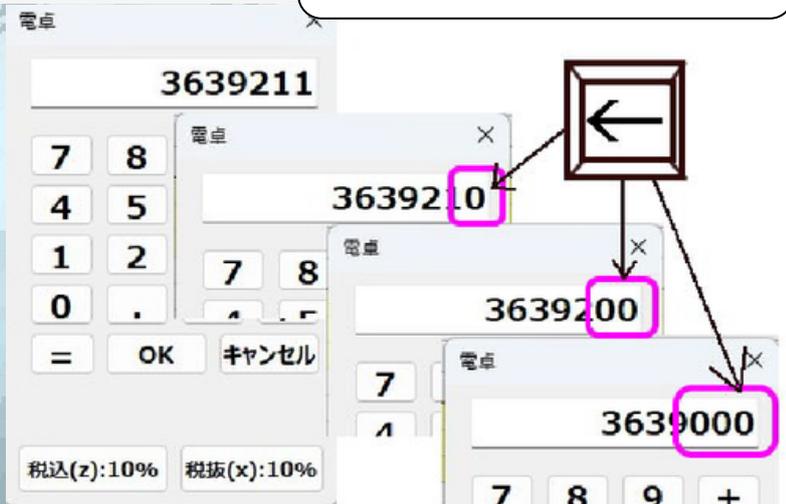
- 材料に補給率が設定されている場合、補給率ボタン (h) キーで計算結果に補給率を自動追加できます。
図面から数量を拾ったあとに補給率を加算したい時に便利です。
- 桁数が多い時は、キーボードの「←」「→」キーでその場で端数を切り替えられます。
 - ・「←」キー：1桁ずつ「0」に置き換え
 - ・「→」キー：元の値に戻す（電卓画面を閉じるまで有効）

※従来の計算機能もそのまま使えます。



矢印キーによる端数の処理は切り捨てです。

補給率加算ボタン付
補給率は、入力中の材料に登録されている値を自動的に参照して反映されます。



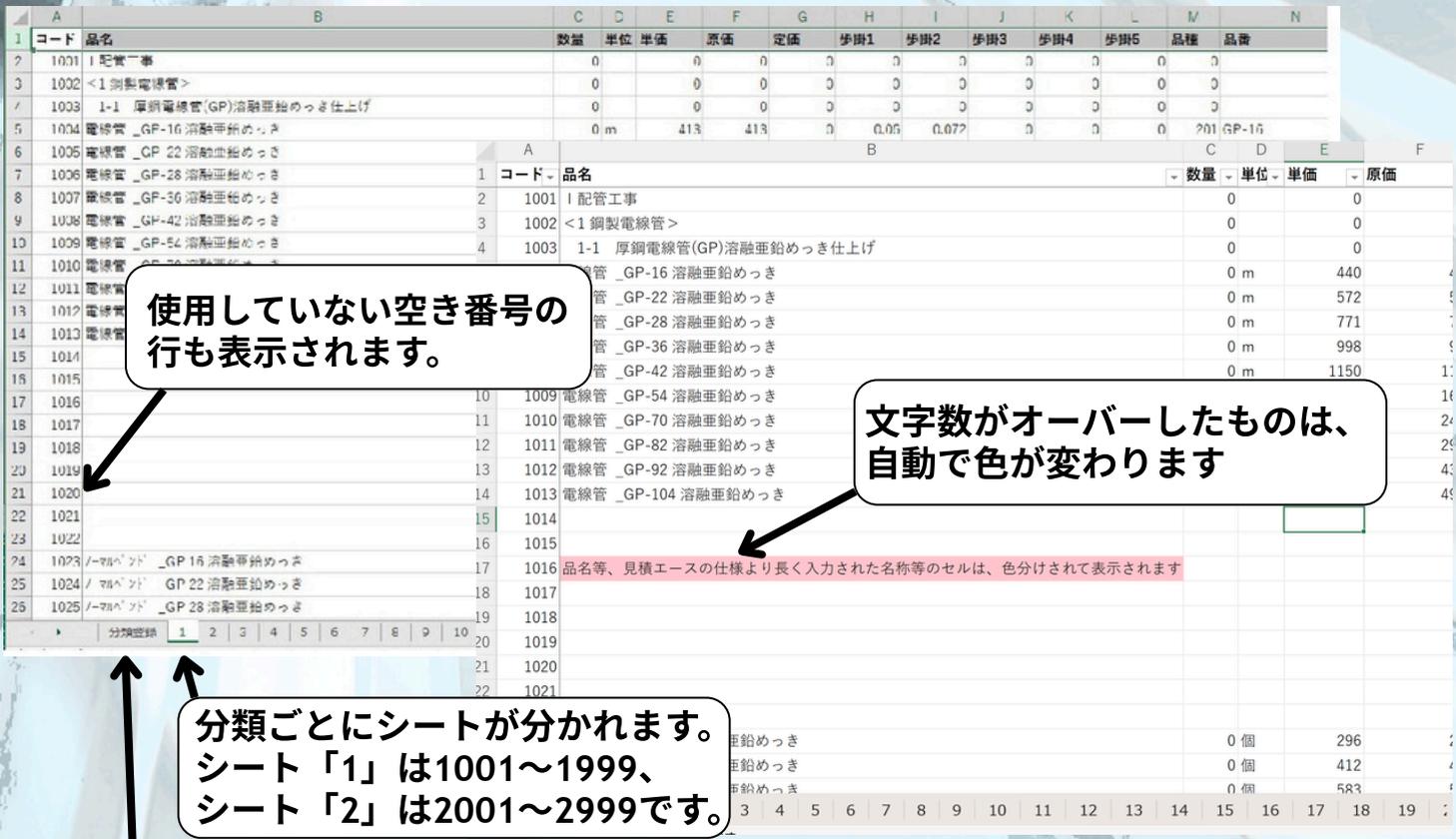
2. 品名マスターのエクセルファイルダイレクト入出力機能が搭載されました！

品名マスターの内容をそのままエクセルへ送れるようになり、エクセル上で自由に編集できます。
編集後は、そのエクセルファイルを見積エースへ戻して品名マスターを更新できます。



「Excel出力」ボタンを押すと、画面に表示中の内容をエクセルファイルとして出力します

エクセルで表示した出力ファイルの例



品名マスターの分類内容も最初のシートに出力され、そのまま編集できます

品名マスターの分類登録内容もエクセルの先頭タブに出力され、編集可能です！

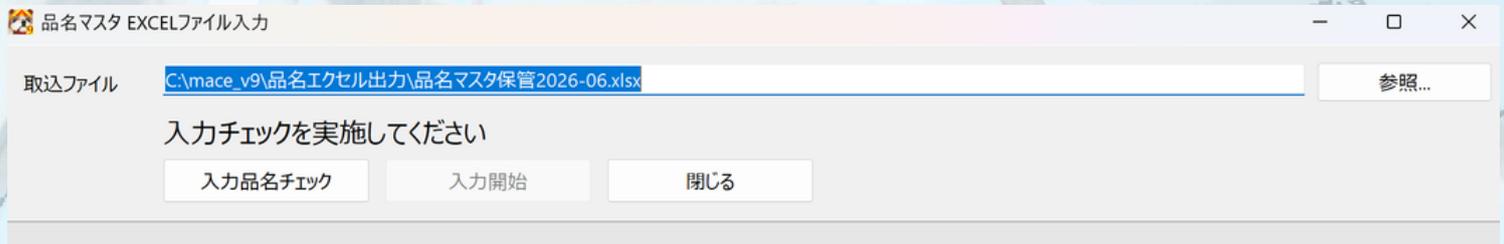
	A	B	C	D	E
1	分類コード	品種	名称		
2	1	201	電線管・付属品 (GP・CP・EP)		
3	2	202	電線管・付属品(VE・HIVE・PF・CD他)		
4	3	500	ダクト・線び類		
5	4	501	ケーブルラック		
6	5	501	ケーブルラック (吊り・樹脂・FRP・ZAM)		
7	6	400	ボックス (フルボックス)		
8	7	400	ボックス (露出ボックス・スイッチボックス他)		
9	8	100	電線 (IV・HIV・VVF・VVR・VCT)		
10	9	100	電線 (CV・CVD・CVT・CVQ・FP-C)		
11	10	100	電線 (3kVVCV・6kVVCV・6kVVCVT・6kVVCVV)		
12	11	100	電線 (EM-IE/EE/CE/CEE/CED)		
13	12	100	電線 (通信・電話ケーブル・HP・AE他)		
14	13	100	電線 (CPEV・FCPEV・同軸・シールド・計装等)		
15	14	100	電線 (EM-TKEE・EM-HP・EM-AE・EM-FCPEE等)		
16	15	131	光ファイバケーブル・接続コネクタ・導入線		
17	16	8900	接地工事等		
18	17	700	配線器具 (スイッチ・コンセント・ジョイントボックス・コンセントボックス等)		

分類登録とは、品名マスターの1000番台や2000番台に、どんな材料が入っているかをまとめた“目次”のようなものです。

品名の長さ（バイト数）も表示されるため、長すぎる品名だけを簡単に絞り込めます。

エクセルファイルの取り込みも可能です！

編集したエクセルを保存して、品名編集画面からそのまま読み込めます。



プレビューボタンで取り込みチェックを行います
取り込み時に不適切な明細(取り込めないエクセルの行)は画面に表示されます。

取り込む前の品名マスターの内容は、自動でバックアップが取られます。

3.品名マスターのバックアップファイルから復元できます！

品名マスターのバックアップ

「バックアップ」ボタンを押すと、実行した日時のフォルダーが自動で作られ、使用中のマスターが保存されます。

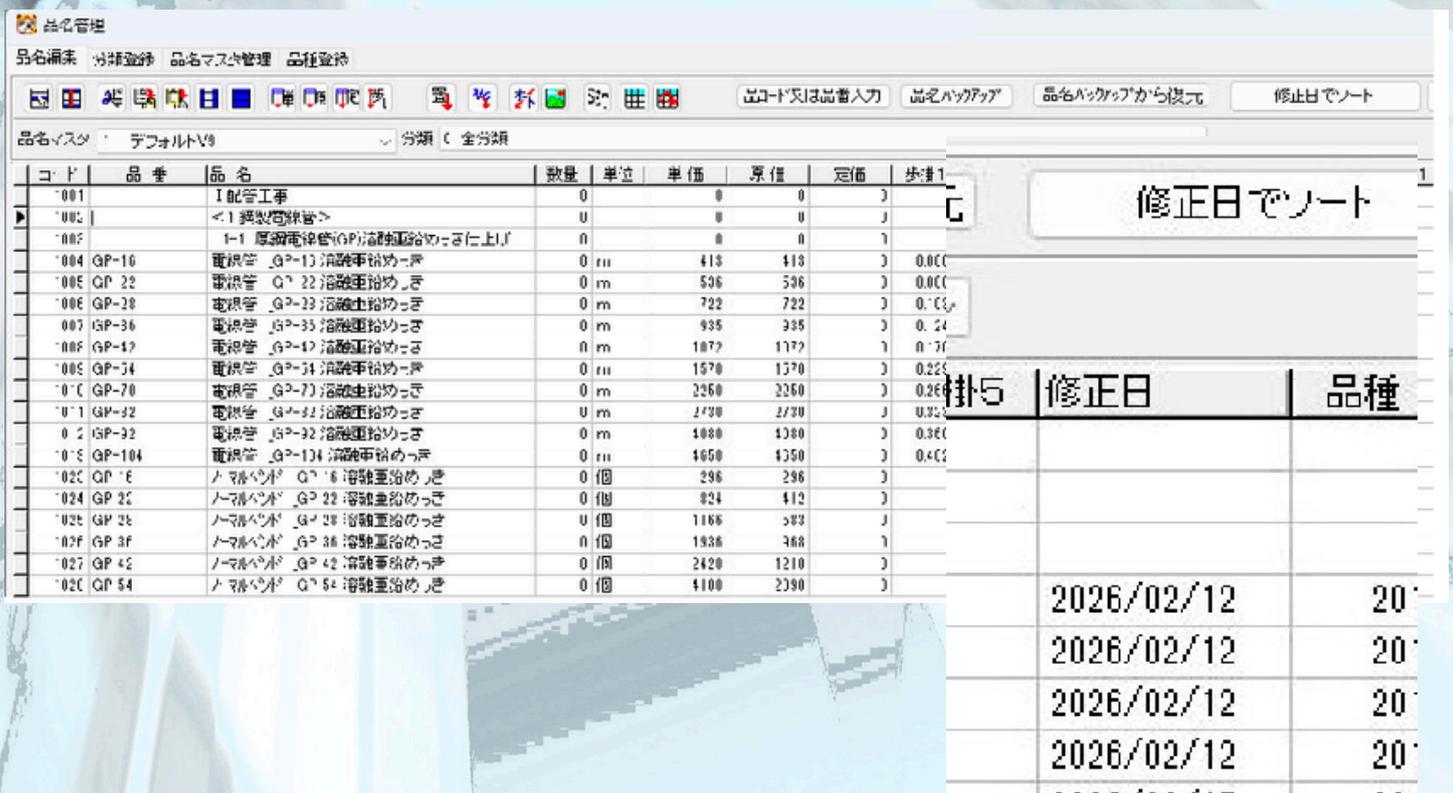
Ver.9では、この保存フォルダーを指定するだけで、現在のマスターへそのまま取り込めます。バックアップ時点の内容に簡単に戻せます。

(従来版は、フォルダーのコピーやパス設定が必要でした。)



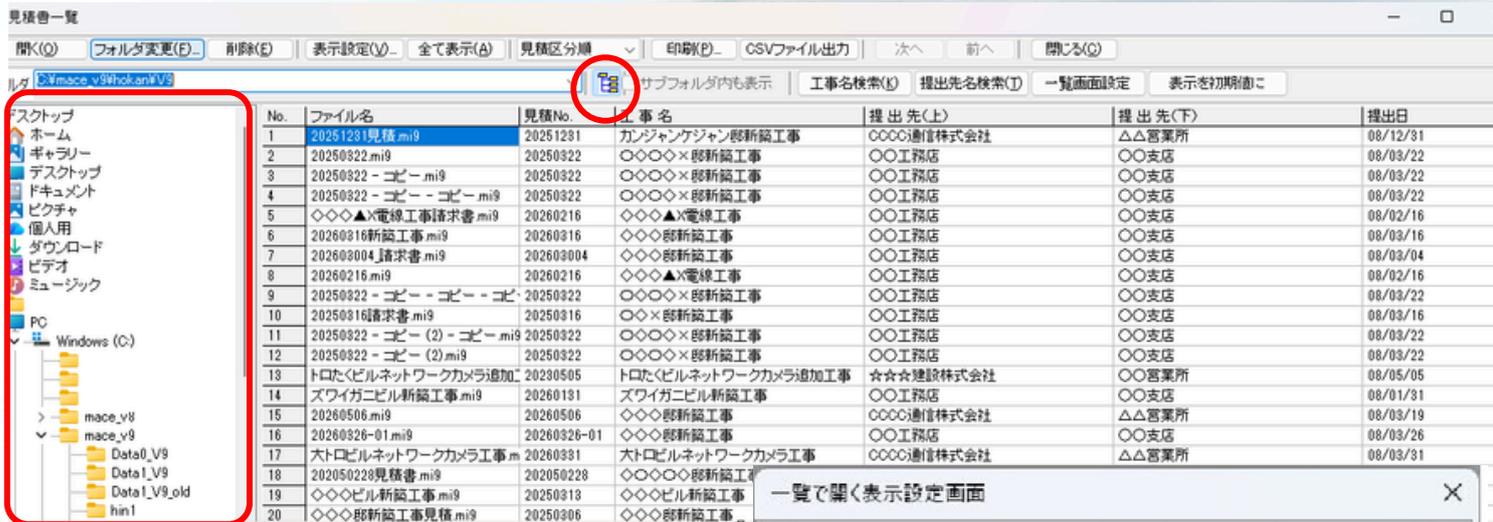
4.品名マスターの明細に修正日が表示されます！

編集や登録したデータに「修正日」が自動で記録され、修正日で並べ替えができます

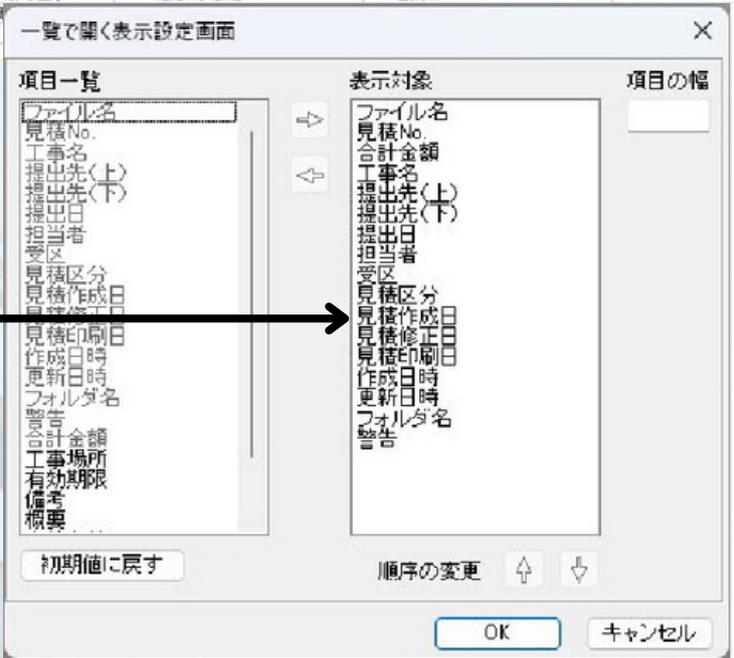


5. 「一覧で開く」画面を強化しました！

ツリー表示とON/OFFボタンでフォルダ確認がより簡単になりました。



画面の表示項目を設定可能です。
 一覧画面に出す項目と並びを左側で整理できます。
 CSVもその並びでそのまま出力されます。



6. 工事名・工事場所・有効期限・備考等の設定にデフォルトの文字列を追加可能になりました！

見積書を新規作成すると、「有効期限」は自動で「4ヶ月」、「支払条件」は自動で「従来通り」が入力されます

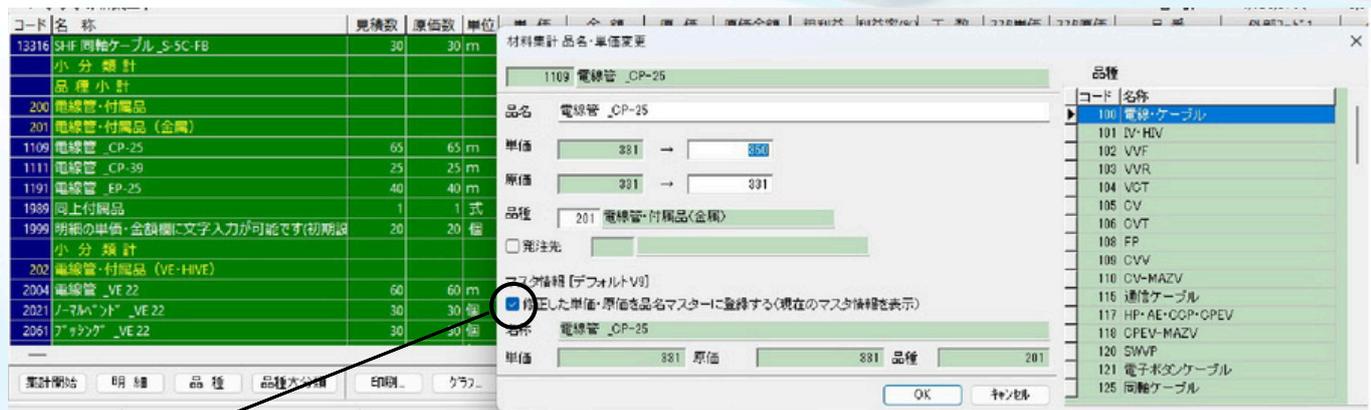


新規作成すると自動で入る文言を自由に設定できます。
 文字の登録は「マスター登録」の「条件名」で設定します。

コード	名称	6. 工事名	7. 工事場所	8. 有効期限	9. 備考	10. 概要	11. 支払条件	6. 工事名初期値	7. 工事場所初期値	8. 有効期限初期値	9. 備考初期値	10. 概要初期値	11. 支払条件初期値
1	見積書用	工事名	工事場所	有効期限	備考	概要	支払条件			御見積後 4ヶ月間			従来通り
2	請求書用	工事名	工事場所	振込銀行	備考		曜日:			●●銀行●●支店999			翌月末支払い
3	その他	工事名	工事場所		備考								従来通り
10	工事名2行	工事名	工事場所	工事場所	有効期限	備考	支払条件						従来通り

7. 材料集計表の単価・原価修正時に 品名マスターに同時登録可能になりました！

材料集計表での単価や原価の修正に合わせて、
品名マスターの内容も同時に更新できるようになりました。



「修正した単価・原価を品名マスターに登録する」にチェックを入れると、現在の品名マスターにある材料名と単価が表示されます。OKボタンを押すと、見積明細だけでなく、品名マスター側の単価・原価も更新されます。

8. その他の追加機能

- 材料ガイド明細の表示レイアウトを、白画面タイプで編集できるようになりました。
- 見積書のエクセル出力にて、インボイスの登録番号と税率表記に対応しました。
- 見積書のエクセル出力で、印刷時の余白付き出力が可能になりました(余白サイズは固定)。
- 工事項目番号を変更する際、入力済みの内訳明細を残すか選べるようになりました。

■開発元 有限会社アクセスソフトウェア
〒921-8011 石川県金沢市入江3丁目132番地 福村ビル202

サポートセンター TEL 076-291-9040
受付時間 月曜～金曜 (AM9:00～12:00 / PM1:00～5:00) ※土日祝日除く
URL <https://www.access-soft.co.jp>